

# 県管理河川の取組みについて

熊本県土木部河川港湾局  
河川課

令和 7 年 12 月



## 川辺川における河川整備および河川環境の保全の取組み

川辺川において、球磨川水系河川整備計画に位置付けた河川整備(河道掘削、築堤、宅地かさ上げ、遊水機能を有する土地の確保・保全)等を実施。

○河川整備にあたっては、河川景観、動植物の生息・生育・繁殖環境、地域住民と川の関わりを踏まえ、良好な河川環境の保全と創出に取り組む。

令和7年度は、五木村および相良村の以下に示す地区において、事業を推進中。



# 川辺川の河川環境の整備と保全（宮園地区）

五木村宮園地区において、河道断面を確保するための引堤等を実施。  
引堤にあたっては、河川環境への影響をできる限り回避・低減し、瀬や淵、ワンド、河畔林等の河川環境の保全を検討。

河川整備と環境保全のイメージ



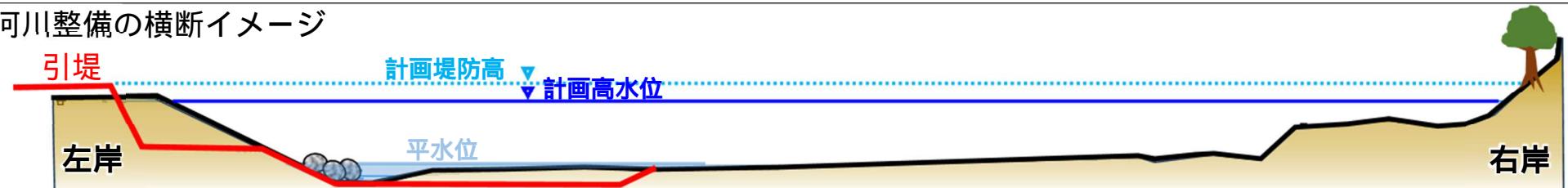
淵の現況



ワンドの現況



河川整備の横断イメージ



# 川辺川の河川環境の整備と保全（宮園地区）

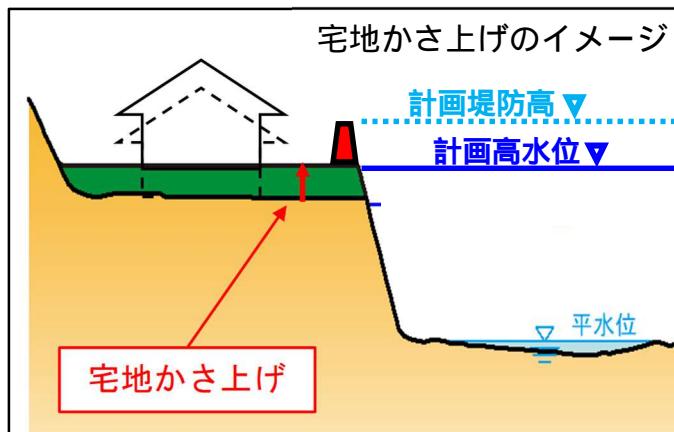
五木村宮園地区において、現存する礫や河川形状を可能な限り保全するとともに、護岸前面に置き石等を設置することで、河床の変化や、瀬や淵、多様な生物の生息・生育・繁殖環境の創出を検討。

人と河川との豊かなふれあいによる親水性に配慮し、五木村や宮園周辺地域振興協議会等と連携しながら、河川空間とまち空間が融合した良好な空間の創出にも取り組む。



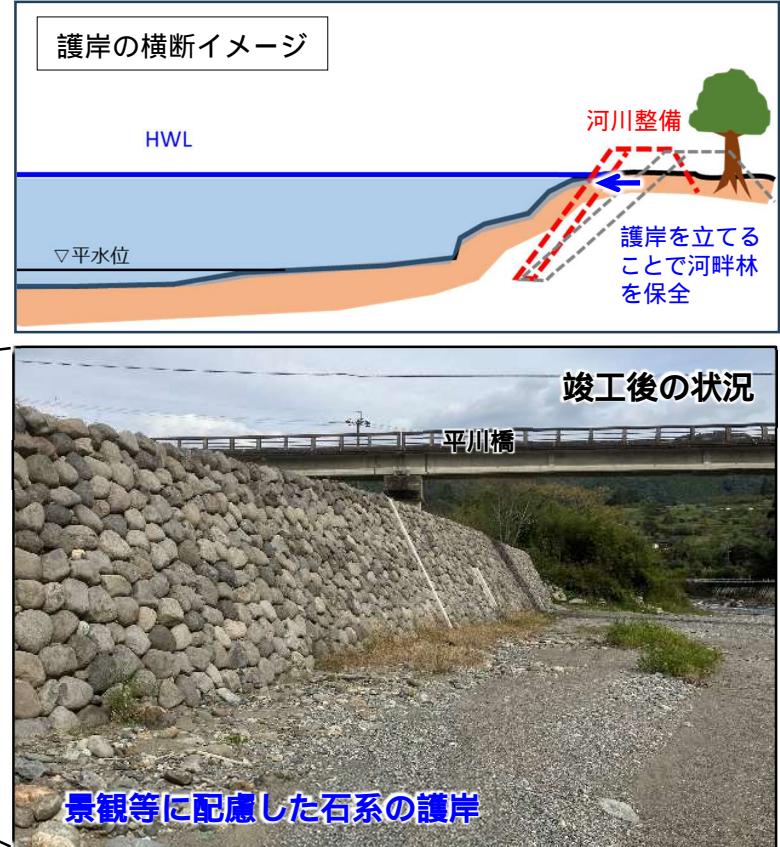
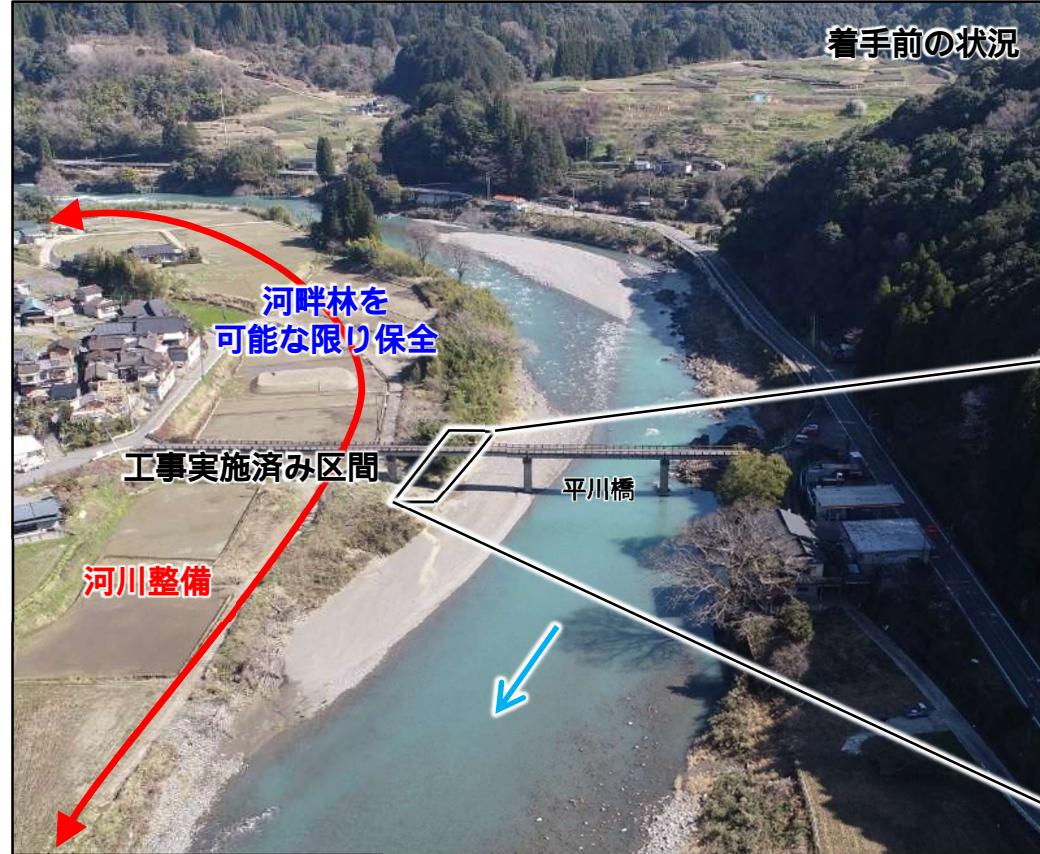
# 梶原川の河川環境の整備と保全（竹の川地区）

五木村竹の川地区において、宅地かさ上げや河川断面を確保するための河床掘削等を実施。河床掘削にあたっては、河川環境の変化をできる限り低減し、多様な生物の生息・生育・繁殖環境を保全するため、現存する転石等については可能な限り存置。



# 川辺川の河川環境の整備と保全（平川地区）

相良村平川地区において、多様な生物を育む良好な環境や、原風景を形成する良好な景観を保全するため、河川沿いの河畔林を可能な限り保全するとともに、景観に配慮した石系の護岸等を整備中。



# 川辺川の河川環境の整備と保全（めぐり 廻地区）

相良村廻地区において、人と河川とのふれあい空間の保全・創出や良好な環境を保全するため、相良村が整備する交流拠点施設等と調和した、川と親しめる護岸等の整備を検討。



# 川辺川の河川環境の整備と保全（めぐり 廻地区）

相良村廻地区の井出山堰において、次世代に良好な環境を継承するため、アユ等の生物が円滑に遡上できるよう、上下流の連続性確保に向けた仮設魚道の試験施工の取組みを実施。



引き続き、効果的な施設の検討を実施。

# 川辺川の河川環境の整備と保全（黒石・下鶴地区）

相良村黒石・下鶴地区において、洪水の一部をとどめておくことができる川辺川沿いの土地を確保し、水辺から陸域までの連続性の確保に努めるとともに遊水機能を保全することで、洪水を一時的に貯留してゆっくり流すグリーンインフラとして活用。  
村や学識者と共に利活用方針を検討。

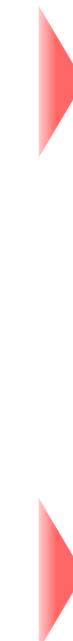
黒石地区



下鶴地区



現在の状況



検討中の利活用（案）



出典：川辺川流域振興プラン（令和6年度）要約版

牛の放牧や採草牧草地としての利活用を検討中

検討中の利活用（案）

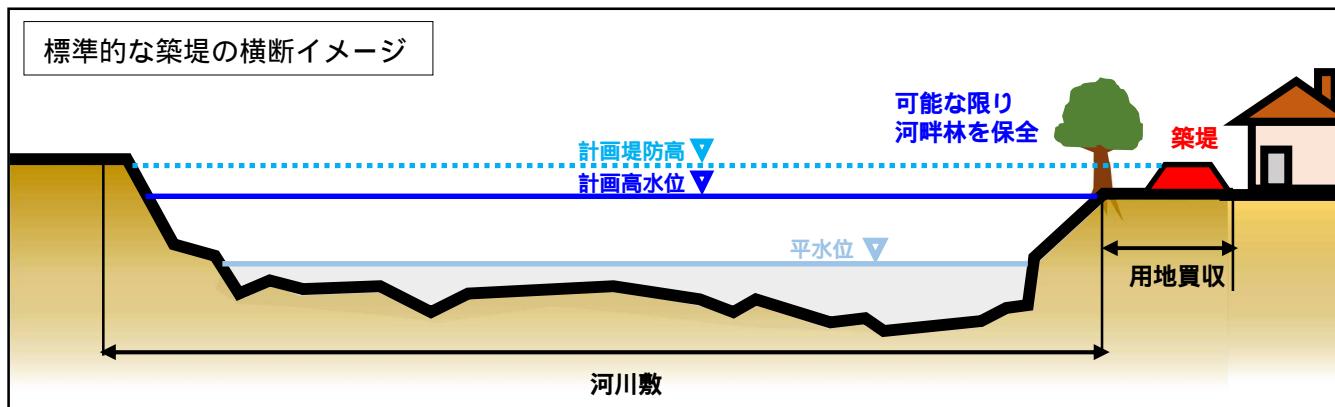


出典：川辺川流域振興プラン（令和6年度）要約版

湧水を活かした一部エリアを親水公園として整備することを検討中  
(その他のエリアは採草地を検討中)

# 川辺川の河川環境の整備と保全（永江・前田・境田地区）

相良村永江・前田・境田地区において、多様な生物を育む良好な環境や、原風景を形成する良好な景観を保全するため、河川沿いの河畔林を可能な限り保全する築堤計画を検討。



# 県管理河川の堆積土砂掘削(小纏川:錦町、鬼木川:人吉市)

小纏川(錦町)や鬼木川(人吉市)において、生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するため、多自然川づくりの考え方に基づき、平水位より高い範囲の土砂を掘削し、水際等の植生を保全。

約半年後には、水際等の植生が繁茂し、水生生物の生息域等の多様な水辺環境が保全。

## 河川環境への配慮の事例（堆積土砂の掘削）

### 小纏川(錦町)



### 鬼木川(人吉市)

